

父母連ニュース

草加市保育園父母会連合会 機関紙

2010年度 第4号/2010年9月11日発行

発行責任者: 高山 943-2616 ・ 中島 932-3447

表面: 父母連アンケート集計結果

裏面: 新設保育園に関する情報提供・育成保育保護者会報告

父母連アンケートのご協力ありがとうございました!

草加市父母会連合会会長 高山幸一郎



●父母連アンケートの集計結果ができました<結果については、別紙参照ください>

今年度も「保育料の引き下げ」「完全給食の実施」「病児・病後児保育の充実」の3つが、要望項目のベスト3となりました。リーマンショック以降の景気回復がままならない状況において、やはり保育料が家計にとって大きな負担となっていることがうかがえます。完全給食の実施については、主食費用を負担してでも提供してほしいという意見が約7割と、依然として高い要望となっています。完全給食については、実施にあたり施設改修等の必要がある園も多く、今後も粘り強く要望していきたいと思えます。病後児保育については、NPOへの委託事業として着実に拡充してきていますが、病児保育についてはまだ充実しているとはいえない状況です。本当に預かって欲しい時に子どもを安心して預けられる草加市となるよう、父母連としては皆さんの要望をまとめて運動していきたいと思っています。

●父母連アンケートについて改めてご説明します

毎年みなさんをお願いして集計しています、この父母連アンケートですが、以下のような意見が代表者会であげられました

・毎年同じような要望項目でアンケートをしているが、どうしてでしょうか?

・毎年要望しても実現しないことも多い。アンケートを取り続ける意味があるのでしょうか?

父母連としては以下のように考えています。

- ①アンケートが毎年同じような項目となっているのは、経年による傾向を把握するためです。保育に関する満足度や実現してほしい要望等を毎年のデータを蓄積することで、どのような経緯や傾向をたどっているのか、待機児数との関連はあるのか否か等を分析するためにも、基本となるような項目をある程度固定化してお聞きしています。ただし、その年によって必要と思われる質問項目は適宜増やしています。
- ②要望がなかなか実現しないことについては、私たち父母連としても課題としてとらえています。ただ市の限りある予算の中から子育て政策、保育政策に予算を回すことは容易なことではありません。これまでも、毎年のように粘り強く要望し続けることによって実現してきたものがいくつかあります。一例として、

○障がい児保育(育成保育)の全園実施(04年度～) ○産休明け保育の実施

○「協力期間」のとりやめ ○市の保育園統廃合方針の撤回と保育園の新設

○全保育室へのエアコンの整備 ○第2きたうら保育園の存続(2009年度まで)

○保育園と家庭保育室利用の保育料きょうだい減免 ○延長保育実施園の拡充

○待機児がいる間の公立保育園における0歳児保育の段階的廃止・移行の凍結 等々があります。

これらについては、私たち保護者が声をあげていかなければ、もしかしたら実現しなかったものもあるかもしれません。またこれらも単年度で要望をあげて実現したわけではなく、何年もかけた粘り強い運動の結果として実現したものです。

父母連アンケートで要望を実現していくためにも、みなさんのアンケートへのご協力が不可欠で

す。アンケートの回収率が高ければ高いほど、それは市民のニーズとして重く受け止められます。

今後ともぜひご協力をお願いします。

ご存じですか!?

・ 待機児解消に向けた民間認可保育園の設置計画について ・

既報の通り、草加市内で新たに新設される民間認可保育園の計画の一部が明らかになりました。施設面積基準や保育士配置基準は、草加市の公立保育園と同じで、保育料も公立保育園と同額（保育料表による段階的な保育料設定）です。

父母連としては、今後増える予定の民間認可保育園と公立保育園との情報交換や保育実践交流を進めてほしいと要望しました。これまでに培った草加市の質の高い保育ときめ細かな子どもへのケアのノウハウを情報交換や実践交流、また合同の研修会等でますます広げていってほしいと思っています。

来年度(2011年4月)オープンする民間認可保育園

	場所・運営法人	定員	施設
①	氷川町 NPO 法人さくらんぼ	36人(1~5才)	既存施設の改修
②	住吉 NPO 法人さくらんぼ	30人(1~5才)	既存施設の改修
③	谷塚町 医療法人社団理趣会	90人(0~5才)	既存施設の改修
④	清門町 社会福祉法人けやき会	80~90人(0~5才)	新設

再来年度(2012年度)オープンする民間認可保育園

	場所・運営法人	定員	施設
①	新里町 社会福祉法人	100人(0~5才)	新設
②	北谷町 社会福祉法人	100人(0~5才)	新設

<お知らせ>

9月2日に草加市長の不信任案が可決されました。このニュースがみなさんの手元に届く頃には、「市長の失職」か「議会の解散」かが決められています。11月に予定されていた、市議の選挙はどちらの場合でも10月に前倒しされることが想定されます。(市長の失職の場合は、市長選もあります) 父母連では、選挙の候補者に「保育に関するアンケート」を行って、みなさんに報告しています。今後の市の動向に、注目していきたいと思います。

「育成保育保護者会」報告

7月31日に育成保育保護者による交流会が行われました。4年目となります交流会ですが、多数参加していただき意見や情報を話しあう事が出来ました。交流会のなかでは、子供達が楽しく保育園生活を送っている話が多かったようです。延長保育、加配の先生がお休みの場合などいくつかの問題が挙げられました。また、年長・年中クラスの方々から小学校入学について心配という話も出ていました。次回交流会では育成保育OBの方にご出席いただき、小学校の入学準備などの話が聞けたならと感じました。

育成保育では同じ保育園内でもなかなか情報を得る事が出来ない上、増しては他園の状況などは全くわからないのが現状でした。横の繋がりが



大事である事を確認できた交流会となりました。
お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。(事務局：浜藺)